

ばめん あ こ じ せ い ご う え き ご う か
場面に 合う 故事成語を、上の ア～コから えらんで、記号で 書きましょう。

ア むじゆん
矛盾

ウ だそく
蛇足

オ すいこう
推敲

キ おんこちしん
温故知新

ケ にんげんばんじさいおう うま
人間万事塞翁が馬

イ ごじっぽひゃっぽ
五十歩百歩

エ ぎよふり
漁夫の利

カ はいすいじん
背水の陣

ク きゆう
杞憂

コ ちょうさんぼし
朝三暮四

① おじいさんから 昔の 遊びを 教わって、新しい ゲームを 思いついた。

② 宿題を 半分 やった 弟が、少しも やっていない 妹を わらったが、どちらも
終わっていない。

③ 次の 試合で 負けたら 終わりなので、全員が かくごを 決めて 練習した。

④ よく できていた 作文に、最後によけいな 一文を 足したら、かえって
分かりにくく なった。

⑤ 「ぜったいにおこらない」と 言った 兄が、すぐにおこりだした。言う
ことと することが 合っていない。

⑥ 二人が ボールを 取り合っている すきに、三人目の 子が ボールを 持って
いってしまった。

⑦ 作文を 何度も 読み直して、ことばを えらび直した。

⑧ 「明日 空が 落ちてきたら どうしよう」と、ありえない ことを 心配した。

